

町自連 第10回定期総会 議事録

日 時 平成24年5月27日（日） 17時00分から18時20分
場 所 八王子エルシイ 4階

細井副会長の司会により進行

1. 開会の辞

馬場副会長により定時に開会した。

2. 会長挨拶 秋間会長

本日は、お忙しいところ、多数ご出席頂きありがとうございました。

日頃、町会自治会活動に深いご理解・ご協力を頂き感謝申し上げます。

東日本大震災から1年が経過したが復旧、復興は思うように進まず、一方において急速な高齢化社会、雇用問題、年金問題など、難問が山積した1年であった、町自連は向こう三軒両隣を基本として幅広く活動してきました、阪神淡路大震災や東日本大震災の教訓を現在に生かすため防災研修会などで意識の高揚に勤めている。

24年度は市長をはじめとし行政との話し合いの場を持ち災害に強いまちづくりと町自連組織の発展の足がかりを創ってゆきたい。

【総会成立報告】

司会者より報告

町自連加入317団体中、出席131団体、委任状124団体、計255団体となり二分の一以上の出席となり、会則第12条4項により総会は成立する旨報告があつた。

3. 議長選出

司会者より議長は会則第12条3項により選出したいが如何するかの発言があり。

出席者より司会者一任の発言があり、満場異議なしとなり司会者に一任となった。

司会者は川口地区連合会長(川口町西部町会長)の原田忠雄氏を指名した。

【議長登壇】

(1) 議長は次の2名を議事録署名人として指名し議事に入った。

議事録署名人

山内 正 東南部地区連合会長

吉田俊幸 千人町地区連合会長

4. 議事

議長は第1号・第2号・第3号議案を一括上程した。

(1) 第1号議案 平成23年度 事業報告

前野事務局長より配布の総会資料により説明・報告した。

(2) 第2号議案 平成23年度 決算報告

平塚会計より配布の総会資料により説明・報告した。

(3) 第3号議案 平成23年度 監査報告

田中・山崎監事を代表して田中監事が報告した。

会計及び業務を監査したところ会計は正確・妥当な収支であり、業務については事業報告は真実であったことを報告した。

【質疑応答】

質問1. 決算報告書の支出の部、活動費が予算額に1万円を計上されているが
決算額0円となっているが、活動しなかった事なのか、その中身を知りたい。

【回答】 事務局長より回答、各専門部会等会議の際のお茶代として計上したが
事務所常備のお茶を提供できたため、新たに購入の必要がなくなった。

質問2. 決算書の項目、収入の部、前年度繰越金となっているが、支出の部では次期
繰越金となっている、統一するべきではないか。

【回答】 事務局長より回答、今までの表現を踏襲した、今後統一表現とする。

質問3. 決算報告書、収入の部 補助金3,200,000円となっているが摘要欄には
市=360万円となっているが。

【回答】 事務局長より、誤記載である、摘要欄320万円に訂正して下さい。

質疑が終了し議長は第1号議案・第2号議案・第3号議案について採決、
原案通り満場一致の拍手にて承認された。

議長は第4号議案 会則の改定(案)及び規程改正報告を上程した。

(4) 第4号議案 会則の改定(案)及び規程改正

事務局長より総会資料により説明。

① 会則の改定(案)

「現行」「改定案」「改定理由」について説明した。

三役会で他にも改定すべき箇所の議論があったが、24年度議論を重ね次回
総会に案を提案したい、今回の総会では抵触する部分、第9条 任期の但し
書きの部分の削除に留めた。

② 規程改正報告

専門部規程及び事務局員職務規程の改定を総会資料の改訂理由を説明した。

【質疑応答】

質問 4. 会則の改定をして行くとの事であるが次の箇所の修正は如何か。

- ① 「地区連合会規程の第1条会則第3条による地区連合会は次の通り区分する」とあるが、第3条「1項」が脱落しているのではないか。
- ② 「役員選考委員会規定」の第1条この規程は、会則第8条第1項第2号に定める・・・とあるが 会則第7条第1項（2）ではないか。
- ③ 「町会等地区連合会交流事業補助金交付規程」の内、第10条に記載の第6条とあるのは第5条に誤りではないか。

【回答】事務局長より、精査しご指摘のように修正する。

質問 5. 役員の任期を定めたのは役員の新陳代謝を促進するためではなかつたか
安易に削除するのは理解できない、地区連合会長を対象とした削除で
あれば良いのではないか。

【回答】事務局長より、町自連役員とは地区連合会長も含んでいるため、町
自連は地区連合会長の任期を町自連が規程に定める事は出来ない、
既に抵触している、25年度は役員改選時になっているため今年度
改定しなければならない、その他にも改定すべき項目もあるため24
年度議論を重ね次年度総会に提案することでご理解を頂きたい。

質疑終了し第4号議案について採決、原案通り満場一致の拍手にて承認された。

議長は第5号・第6号議案を一括上程した。

(5) 第5号議案 平成24年度事業計画(案)
渡辺副会長より総会資料により説明。

(6) 第6号議案 平成24年度予算(案)
平塚会計より総会資料により説明。

【質疑応答】

質問 6. 連合会等への各補助金の交付を受けた際、飲食代等の支出に対しての
制限は如何か。

【回答】事務局長より、飲食代は一切は対象外である、地区連合会の自主財
源確立をして頂きたい、町自連としても地区連絡費の項目で所属町
会数×500円を連合会に支給しているので連合会費用の一部として

欲しい。

質問 7. 予算案の内、人件費の増額について説明を願う。

【回答】事務局長より、事務局業務増加及び事務局開設時間増による事務局職員の増員のため、なお、事務局職員 2 人体制 1 人勤務である。

質問 8. 自治会活動保険の募集対象は如何か。

【回答】事務局長より、加入町会は更新お知らせ、未加入町会へは加入促進案内と町自連加入町会自治会全てに案内している。

質問 9. 予算の特別会計予算の欄について解りにくいので一考のこと。

【回答】事務局長より、次年度より行う。

発言。 総会資料中、誤字脱字が多かった事務局は作成に注意する事。

質疑終了し第 5 号議案・第 6 号議案について採決、原案通り満場一致の拍手にて承認された。

議事終了により議長降壇。

5. 退任町会自治会長及地区連合会長に感謝状贈呈

表彰規程により平成 23 年度末にて退任する在任 4 年以上の表彰対象者 21 名、総会出席者 3 名への感謝状を秋間会長より贈呈した。

6. 閉会の辞

今泉副会長により 18 時 20 分閉会した。

東南部地区連合会長
山内正
議事録署名人



千人町地区連合会長
若田俊章
議事録署名人



町自連 第9回定期総会 議事録

日 時 平成23年5月29日(日) 17時00分から18時20分

場 所 八王子エルシー 4階

細井 副会長の司会により進行

開会に先立ち黒須市長よりご挨拶を受ける。

【市長登壇】

総会開会にあたり大勢の皆様が出席され心からお喜び申し上げます。

大震災に対して多額の義援金を頂き有難うございました、改めて本市の地域力、市民を感じ感激した。

当初、私は1億円の義援金をお願いしようとしたが、市の幹部職員からは「エー」との反応があったが根拠を話し納得してもらった、募集開始2週間で1億円を達成し、現在2億8千3百万円を超えている。

日赤から充分な配分基準が出来ていないが、取りあえず1億円を送り、体制が出来次第残りを日赤に送る旨話している、それまでしっかりとお預かりさせて頂きます。

大震災関係では市内に400人を超える方々が避難されている、住宅、学校等市ではきめ細かい支援を行っている。

市職員も延べ50人が被災地へ支援に行っている、今後1年単位での人員支援の予定である。節電についても皆様にはご不便をかけているが夏場の計画停電を避けたいとの強い思いがある、市民センター等の利用についても6月から緩和して行きたい。

長野県栄村の震災に於いては死者が一人も出でていない、これは20年前より町会組織、地域防災組織が地域連携がきちんと出来ていた結果である。

八王子市でも町会組織、自主防災組織が出来ていてすばらしいと思っている。

災害以降、石原都知事は隣組組織の復活させようではないかと言っている。

私は民生委員、自主防組織、消防団等の組織基盤は町会にある、八王子の市民力、地域力は誇るべきと私はおもっている、皆様方の平素の努力の賜物であり心から敬意を表します。

本日の総会が滞りなく盛会に終了することを祈念し、秋間会長はじめ皆様のご尽力に敬意を表し感謝する。

【市長退席】

開会の前に東日本大震災の犠牲者及び5月18日に亡くなられた町自連顧問田中好雄氏に対し黙祷を捧げた。

1. 開会の辞

今泉副会長により開会した。

2. 会長挨拶 秋間会長

多数の皆様のご出席ありがとうございます。

日頃より町自連にご協力を感謝いたします。

義援金への協力に感謝します、義援金は添付報告書のように 43,200 千円となり内 30,000 千円を市へ納付した、残額は後日納付する。

そごう八王子店存続の対する署名活動に多数ご協力に感謝する。

私たち町会自治会は向う三軒両隣を基本とした組織であり、地区連合会を中心とした組織です、地区の活動を活性化させるために地区連合会の定例会議の開催をお願いしたい。

最後に東日本大震災に被災された方々に k お見舞いを申し上げると共に一日でも早く復興できることをお祈りいたします。

3. 議長選出

司会者より議長は会則第 12 条 3 項により選出したいが如何するかの発言あり。

出席者より司会者一任の発言あり、満場異議なしとなり一任し、中央地区連合会長内藤廣行氏を推薦した。

【議長登壇】

(1) 議長は総会定足数の確認を事務局長より報告させた。

事務局長より報告。

320 団体中、本日出席 109 団体、委任状 130 団体、計 239 団体となり二分の一以上となるので第 12 条第 4 項により総会は成立する旨事務局長より報告があった。

(2) 議事録署名人の指名を議長の指名により事務局長より報告した。

平塚美臣中部地区連合会長

塩野本町地区連合会長

以上 2 名の方々を指名し議事に入った。

4. 議 事

議長は第 1 号・第 2 号・第 3 号議案を一括上程した。

第 1 号議案 平成 22 年度事業報告

前野事務局長より配布の総会資料により説明、報告した。

第 2 号議案 平成 22 年度決算報告

渡辺会計より配布総会資料により説明、報告した。

第3号議案 平成22年度会計監査報告

田中・山崎両監事を代表し田中監事が報告した。

会計及び業務の監査したところ会計は正当な収支であり、業務については、事業報告は真実であったことを報告された。

【質疑応答】

質問 1. 決算報告書の人事費支出の内訳について教えて欲しい

質問 2. 決算報告書の支出、総会費及び事業費の内訳中懇親会金額が総支出の2割近い、会則の目的に親睦を図りとあるが、多額なのではないか。

質問 3. 事務局長の選任について、町会自治会長以外から選任することができるとあるが町自連に未加入団体から選任されているが、一般から選任できるとは記されていないが、その解釈は如何か。

以上、3点についてお答えいただきたい。

【回答】

質問1、について渡辺会計より回答

事務局長 60万円、事務員 703,220円、交通費 72,000円、その他 6,000円、となっている。

質問2、について渡辺会計より回答

確かに金額は大きいが、それぞれ会費を徴収し収入の部の特別会費として計上してある、特別会計として一般会計と別にする方法もあるが、町自連では例年この方法を取っている。

質問3、について秋間会長より回答

事務局長については、会長退任後も実務に経験豊富なため、就任してもらっている、規程に不備があるか役員会にて検討する。

質疑が終わり議長は第1号・2号・3号議案について採決し原案通り拍手にて承認された。

議長は第4号議案 役員選出を上程した

第4号議案役員選出

役員選考委員会規程により委員長平塚中部地区連合会長より会長・監事2名を推薦し配布の推薦名簿の通り報告した。

推薦者 会長 秋間利久 元横地区連合会長

監事 田中泰康 由井地区連合会長

監事 山崎勲介 西部第二地区

以上3名を推薦した。

議長は3名の承認について採決し原案通り拍手にて承認された。

秋間会長より規程により副会長及び会計の選任について配布推薦名簿により推薦した。

推薦者 副会長 細井 衛 加住地区連合会長
副会長 今泉 満政 恩方地区連合会長
副会長 馬場 総和 西部第二地区連合会長
副会長 渡辺 良治 浅川地区連合会長
会計 平塚 忠勇 横山北地区連合会長

以上 5 名を推薦した。

議長は 5 名の承認について採決し原案通り拍手にて承認された。

議長は第 5 号・第 6 号議案を一括上程した。

第 5 号議案 平成 23 年度 事業計画（案）

渡辺副会長より総会資料により説明し提案した。

第 6 号議案 平成 23 年度 予算（案）

平塚会計より総会資料により説明し提案した。

【質疑応答】

【意見】

予算（案）を作成の際、前年比は対前年決算とする旨、検討して下さい。

議長は第 5 号・第 6 号議案について採決し原案通り拍手にて承認された。

議事終了により議長降壇

5. 任町会自治会長に感謝状贈呈

表彰規程により平成 22 年度末にて退任する在任 4 年以上の表彰対象者 30 名の内総会出席者 2 名への感謝状を秋間会長より贈呈した。

6. 閉会の辞

馬場副会長により 18 時 20 分閉会をした。

議事録署名人

塙野 良光



議事録署名人

馬場 美庄



町自連 第8回定期総会 議事録

日 時 平成22年5月29日(土) 17時05分~18時10分

会 場 八王子エルシー 4階

内藤中央地区連合会長の司会により進行

1. 開会の辞

馬場町自連副会長により開会した。

2. 会長挨拶 秋間会長

平成22度総会に多数出席を頂きありがとうございます。日頃から町自連活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。会長就任以来無我夢中の内に1年が過ぎました。

平成21年度の活動のひとつに、瀬戸利夫氏をお向かえし阪神淡路大震災の教訓を活かしました防災講演会を開催し各地区から多数の参加を頂きありがとうございました。

東京都では地域の底力再生事業に対して複数の連合会が申請し補助金を交付され活動致しました。

活性化につきましては、町自連の基本方針とは別にあらたに4点追加させて頂きました。

① 地区の活動状況と地区連合会定例会の状況について連合会に対してアンケートを取った、定例会は各地区、毎月・隔月・必要に応じて開催であったが、中には殆ど開催していない地区連合会もあり、単位町会自治会との懇親を図り地区的活性化を図るようお願いしたところです。

② 地区連合会への定例会訪問を計画し4地区を訪問した、今後も各地区定例会、催物開催時には声を掛けて頂く様お願いいたします。

③ 町自連活性化を図るため3部会制をとり活動中であります。

④ 東京都町連合会(都町連)にオブザーバーとして1月より5回出席し情報を収集してきました、今後共出席し入会をしたいと思っています。

以上、21年度活動概略をお話しましたが、事業報告等詳細については総会資料に記載していますのでご覧下さい。課題は山積しておりますがこれからも町会自治会活動に多大なるご支援を頂きますようお願い致します、今後の審議事項もスムースに審議が挙げられますようお願い申し上げごあいさつに代えさせて頂きます。

司会の内藤中央地区連合会長より総会成立の定足数について報告。

総会成立要件は、会則第12条4項により、町自連会員数の2分の1以上の出席が必要になりますが、会員321団体に対して出席128団体、委任状131団体で合計279団体となり過半数を超えてるのでこの総会は成立する旨報告した。

3. 議長選出

司会者より会則第 12 条第 3 項により、議長選出方法の意見を聴取したが司会者一任となり、細井加住地区連合会長(左入町会長)を指名し選出された。

細井議長登壇

細井議長より議事にはいるにあたって、議事録署名人として並木東部地区連合会長及び塩野本町地区連合会長の 2 名を指名し議事に入った。
議事に入る前に議事進行をスムースに慎重審議されたいとの発言があった。

4. 議 事

議長は第 1 号・第 2 号・第 3 号議案を一括上程した。

第 1 号議案 平成 21 年度 事業報告

報告の前に事務局長より配布総会資料の内、次の 2 箇所の訂正の発言があった。

- ① 資料 18 ページ予算(案)収入の部会費欄の摘要に 23 地区を 24 地区に訂正。
- ② 資料 12 ページ決算書収入の部及び支出の部どちらも摘要欄の適を摘へ訂正。

前野事務局長より総会資料の基づき I . 総括と主な活動 1) から 6) を説明報告した。

第 2 号議案 平成 21 年度決算報告

渡辺会計より総会資料に基づき報告した。

第 3 号議案 平成 21 年度 会計監査報告

田中監事より正当な收支であったことが報告された。

質疑応答

質問 1.

地区ホームページ立上げ 7 地区であるが内 3 地区は 2 年近く更新されていない、他の地区的立上げがないがどういう事なのか。

【回答】 広報部会及び地区広報部会にて議論を重ね、ホームページを作りやすいフォーマットを作成中であり、今年度新規立上げ予定地区もある、今年度からは活発になる。

質問 2.

21 年度総会にて役員改選後町自連ホームページへの更新が 8 月であった、迅速な更新を望む。

【回答】 役員改選後及び諸事情が重なり更新が遅れた事はお詫びする、今後このような事のないよう更新を積極的に行って行く。

質問 3.

町自連だより発行について回覧形式を取り入れるとの事であるが、発行が遅れている状況で今年度の発行は大丈夫なのか。

【回答】 21年度新広報部会にて議論を重ね発行への努力をする。

質問 4.

事業報告中で会議報告の項にて八王子市中心市街地活性化検討委員会及び八王子市老人クラブ活性化検討委員会報告が記載されているがその検討内容及び企業出店についての件につき知りたい。

【回答】 町自連から各審議会、検討委員会へ参加しているが発表できる内容ではない、役員会では各審議会、検討委員会への出席報告のみである。

企業出店の件は役員会にて報告されていない。

老人クラブ活性化検討委員会では各老人クラブへ答申内容文書を配布しているそれをご覧頂きたい。

議長は第1号・第2号・第3号議案について採決し原案通り拍手にて承認された。

議長は第4号・第5号・第6号議案を一括上程した。

第4号議案 規程の制定及び改定報告

馬場副会長より説明報告。

第5号議案 平成22年度事業計画(案)

今泉副会長より説明し提案した。

第6号議案 平成22年度予算(案)

渡辺会計より説明し提案した。

収入の部、市補助金の内IT化補助金が前年度より20万の減額となった。

質疑応答

なし

議長は第4号・第5号・第6号議案について採決し原案通り拍手にて承認された。

議事終了にともない議長降壇

5. 退任町会自治会長に感謝状贈呈

表彰規程により平成 21 年度末にて退任する在任 4 年以上の表彰対象者 28 名の内総会出席者 5 名へ感謝を秋間会長より贈呈した。

6. 閉会の辞

司会 内藤中央地区連合会長により閉会をした。

尚、18 時 30 分より田中副市長はじめ来賓を交えて 110 名の参加で懇親会を開催 20 時 30 分に散会した。

議事録署名人

並木 勇



議事録署名人

塙野 良光



町自連 第7回定期総会 議事録

日 時 平成21年5月23日（土） 17:05～18:20
会 場 八王子エルシー 4階

1. 開会の辞

司会 細井副会長により開会した

2. 会長挨拶 田中会長

今年度総会に多数出席ありがとうございました。

各町会自治会の皆様には新年度に入り、役員改選、事業計画も整い、動き出した事と思います。

町自連も7年前「町総連」を発展的に解散し市内を23地区の地区連合会として町自連が発足し、その間各地区連合会長及び単位町会自治会長には大変なご協力頂きお礼申し上げます。

町自連発足間もなく市のごみ有料化について議会議決前に約100箇所、議決後約1,600回の説明会開催等各町会自治会では懃しい思いをしたが、その後有料化がスムーズに行われた事は町会自治会の大きな力があったのは行政も充分認める所である。

懸案であった、町自連が自治会活動保険の団体契約者となり保険料の割引を受けられ傘下町会自治会の多くが加入した。

町会自治会への加入促進をその役割を説明する事により行って行かなければならぬ。

これからも行政、関連団体と連携を密にし、より町自連の存在を高めるようにしていただければ良いと思います、一年間ご苦労様でした、これから各報告を各担当から報告いたしますが、良くご審議頂きます、総会に多くの方々が出席して頂きありがとうございました。

司会の細井副会長より総会成立の定足数について報告。

総会成立要件は、会員数の2分の1以上の出席が必要ですが322団体に対し出席148団体、委任状119団体で合計267団体、会則第12条4項により過半数を超えてるのでこの総会は成立する旨報告した。

3. 議長選出

司会者より議長選出方法について発言があったが司会者へ一任となり、山崎西部第二地区連合会長(日吉町一丁目町会長)が指名され選出された。

山崎議長登壇

山崎議長より議事に入るにあたって、議事録署名人として滝島東北部地区連合会長、黒沢横山地区連合会長の2名を指名し承認され議事に入った。

議事に入る前に議事進行について説明があった。

4. 議 事

第 1 号議案 平成 20 年度 事業報告

前野事務局長が資料に基づき説明し報告した。

第 2 号議案 平成 20 年度 収支決算報告

林会計が決算報告書に基づき説明し報告した。

第 3 号議案 平成 20 年度 会計監査報告

山本監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。

質疑応答

質問 1. 組織の拡大（町自連への加入促進）についてホームページ、保険事業も良いが町自連への加入促進へ目を向けるようにしてはどうか。

23 の地区連合会の中、規模の大小の調整を以前から取組んでいるようだが今年度の取組み方について。

【回答】 地区組織も数百世帯から数万世帯と差が大きい、周辺部地域は別として市内中心部地域を纏めようとしてきたが、学区関係、お祭り関係と色々難しい問題も抱えている、今年度新体制になり今年度一番の目標として行動して行って欲しい。

組織拡大については、周辺部に於いて未組織地域の組織化と地区として纏まる動きもあり、加入促進と成るであろう。

質問 2. 決算中の人件費、事務費について説明して欲しい。

【回答】 人件費については 20 年度から事務所も週 2 日から週 5 日と開設時間も増加し、職員 2 名の体制になった、人件費の 4 分の 1 を市 IT 化促進補助金を使用している。

事務費については文具等事務消耗品である。

質問 3. 活動費が少額なのでは、広報活動に支障があるのでは。

【回答】 部活動等の飲料等自販機等からの購入していたが、事務所改造により自分で行っている。

広報紙の広告収入を増やし、充実した紙面づくりに努力をして行く。

質問 4. 町自連だよりの全戸配布を役員配布程度への費用減額からも検討して欲しい。

【回答】 以前、回覧として検討された事もあるが、会員に活動報告をする義務が有るため全戸配布をしている、費用減額の方法も検討中である。

質問 5. 「報道」によると加住地区で地域町会長が中心になって会社を設立、都有地を購入し大型商業施設を誘致しようとしているが事実か、事実であればその経過を報告して欲しい。

【回答】 町会自治会、地区連合会とも関係していない。

この件は町会自治会活動とは何ら関係は無いので回答する立場に無い。

議長は第1号・第2号・第3号議案について採決し原案通り賛成多数で承認された。

第4号議案 規程の制定及び改定報告 前野事務局長が資料に基づき説明し報告した。

質疑応答

なし

議長は第4号議案について採決し原案通り賛成多数で承認された。

第5号議案 平成21年度 事業計画（案）

田中会長が資料に基づき説明し提案した。

前野事務局長が今年度重点事業について説明した。

第6号議案 平成21年度 予算（案） 馬場会計が資料に基づき説明し提案した。

質疑応答

なし

議長は第5号・第6号議案について採決し原案通り賛成多数で承認された。

第7号議案 役員選出

議案その1

役員選考委員会規程により役員選考委員会田中泰慶委員長より選考委員会報告し次ぎの各氏を役員候補として推薦し提案した。

会長 秋間利久 元横山地区連合会長

監事 山崎勲介 西部第二地区

監事 田中泰慶 由井地区連合会長

原案通り満場一致で承認され決定した。

議案その2

規約第7条に基づき新会長秋間利久より副会長候補、会計候補に次の各氏を提案された。

副会長 細井 衛 加住地区連合会長

副会長 馬場總和 西部第一地区連合会長

副会長 今泉満政 恩方地区連合会長

会計 渡辺良治 浅川地区連合会長

原案通り満場一致で承認され決定した。

新会長秋間利久より就任挨拶

議事終了に伴い議長降壇

5. 退任町会自治会長に感謝状贈呈

田中好雄前町自連会長、退任連合会長及び退任町会長自治会長へ感謝状の贈呈後、定期総会を

18時20分に終了した。

要望発言あり

総会開会時間を充分な質疑をするため余裕を持って欲しい。

決算の支出の部、「総会費」「事業費」「地区交流費」の詳細内訳資料を次回は出して欲しい。

【回答】 今年度新役員のもと検討する。

6. 閉会の辞 司会 細井副会長により閉会した。

尚、18時30分から田中八王子副市長をはじめ来賓を交えて127名の参加で懇親会を行い20時30分に散会した。

議事録署名人

瀧島 功



議事録署名人

黒沢 爰治



町自連第6回定期総会議事録

日 時 平成20年5月25日（日） 17:05～17:55

会 場 八王子エルシー 5階

司 会 秋間副会長

開会の辞

会長挨拶 田中会長

総会に多くの出席を頂きありがとうございました、心から御礼申し上げます。

日頃、皆様方には地域の安心・安全を願ってご活躍を頂いております、その事には安協・防火防災・防犯・自主防等夫々の団体を束ねているのが皆様方で大変ご苦労なさっている事は十分承知しています。

後程、懇親会に来られる市長から町会自治会連合会があつて本当に助かる、連合会の無い市等では市政の運営に支障をきたしていると常々言われているが、現実としてその事が我々に反映されなかつたが、今年度は、各団体の補助金が前年と同じか若干減らされている中、少額であるが倍率にすると町自連への補助金が大幅に増額され、また町自連事務所も増設され、多少評価されているのではないか。

現在、八王子市内には約500の町会自治会があり、その過半数、世帯数にすると77%が町自連の傘下である。

また、細かい報告は事務局長等がいたしますが、是非皆様方の活発なご意見を伺い町自連の運営に反映して行きたいと思いますので宜しくお願ひいたします。

司会の秋間副会長より総会成立の定足数について報告

総会成立要件は、会員数の2分の1以上の出席が必要ですが317団体に対し出席129団体、委任状113団体で合計242団体、会則第12条4項により過半数を超えてるのでこの総会は成立する旨報告した。

議長選出

司会者より議長選出方法について発言があったが司会者へ一任となり、細井町自連副会長が指名され選出された。

議長登壇

細井議長より議事に入るにあたって、議事録署名人として平塚中部地区連合会長、辻野南部地区連合会長の2名が指名され議事に入った。

議 事

第 1 号議案	平成 19 年度 事業報告	前野事務局長が資料に基づき説明し報告した。
第 2 号議案	平成 19 年度 収支決算報告	馬場会計が資料に基づき説明し報告した。
第 3 号議案	平成 19 年度 会計監査報告	今泉監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。

質疑応答

- Q1. 決算報告書の繰越金明細の合計が違うのでは。
A. 未払い金のマイナス表示の△が脱落している、訂正する。
- Q2. 質問ではないが自治会活動保険の加入について事務局の早い対応に感謝する。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

(一)

第 4 号議案	規程の制定及び改定報告	前野事務局長が資料に基づき説明し報告した。
---------	-------------	-----------------------

質疑応答

- Q1. 規程の改定（1）の事務局長の実費弁償とは具体的な説明を欲しい。
A. 前規程では事務局職員規程第3条3項で月額1万円と明記していたがこれを一定額を支給をする。その金額については、三役会で検討し役員会で決定する。とした、20年度は業務量の増大及び他団体を参考にし月額5万円と役員会で決定した。

(二)

第 5 号議案	平成 20 年度 事業計画（案）	田中会長が資料に基づき説明し報告した。
---------	------------------	---------------------

第 6 号議案	平成 20 年度 予算（案）	林 会計が資料に基づき説明し報告した。
---------	----------------	---------------------

質疑応答

なし

※ 原案通り賛成多数で承認された。

※ その他の発言

表彰規程の第4条(3)項の中に誤字を指摘、「表彰の商人」を「表彰の承認」に訂正。

議事終了に伴い議長降壇

退任連合会長及び町会長自治会長へ感謝状の贈呈後、定期総会を 17 時 55 分に終了した。

尚、18 時 30 分から黒須八王子市長をはじめ来賓を交えて 112 名の参加で懇親会を行い 20 時 30 分に散会した。

議事録署名人 五十嵐 令夏 一 印

議事録署名人

印

町自連第5回定期総会議事録

日時 平成18年5月27日(土) 15:00~16:20
会場 八王子エルシー 4階

司会 伊藤副会長

資料訂正の注意事項について説明

総会の成立要件は、会員数の2分の1以上の出席が必要ですが314団体に対し出席147団体、委任状が135団体で合計282団体、規約12条4項により過半数を超えてるので成立することを報告した。

会長挨拶 田中会長

例年よりも早い時間にお集まりいただきありがとうございます。

一年間、町会長、自治会長の皆さんには傘下の住民のために大いにご活躍いただきましたことを心よりお礼申し上げます。日頃皆さんにお骨折りをいただいていることで、昨年はゴミの問題が大きかったと思います。現在は多少増加の傾向だときいておりますが、事業所が1つ減ってその財源がどのように使われていくのか、市のほうにも明確に示していただきたいと思っています。皆さんの協力なしではこの成果は上がらなかつたと思っていますので、ぜひ会員の皆さんに還元してもらいたいと考えています。

また市より町会・自治会へ一世帯あたりの補助も出ていますが、近隣の市と比べるとまだ少ないように思います。回覧や行政からの要請事項も多く、我々の活動をどんどん市に示していく、市からの協力を得られるように努めていきたいと思います。

三役の中にもおりますが、今年町会長、自治会長を退任される方、ほんとうにご苦労様でした。皆様のご協力、誠に感謝しております。

今年度もぜひ町会、自治会活動のあらゆる面においてご協力のほどよろしくお願ひします

議長選出では、今泉恩方地区連合会長が指名された。今泉議長から議事に入るにあたって、議事録署名人として馬場西部第一地区連合会長、栗林西部第二地区連合会長の2名が指名されて議事に入った。

議事

- | | | |
|-------|--------------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 平成18年度事業報告 | 高橋副会長が資料に基づき説明し報告した。 |
| 第2号議案 | 平成18年度収支決算報告 | 安藤会計が資料に基づき説明し報告した。 |
| 第3号議案 | 平成18年度会計監査報告 | 小俣監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。 |

質疑応答=Q1⇒決算報告の収入の部、特別会費の部で内容が管外視察研修会等という項目があり、支出の部の事業費のところの管外視察研修会他という項目の金額と違うがこの内訳を教えてほしい。

A=収入の部の特別会費には総会費なども入っており、支出の部の総会費、事業費の項目の金額の合計と合致するようになっている。

Q2⇒この特別会費の項目になっている、総会、研修会費は別会計にすることを提案したい。

事業報告 5P のところで7月11日に検討された簡易保険団体手続きの件についてどのようなことであったか教えてほしい。

A=郵便局の民営化に伴い、簡易保険団体手続きの提出依頼があったのだが、八王子市内3局ある郵便局それぞれで対応の仕方が異なり、説明が不十分であったこともあり、再度郵便局と話し合い提出期限などの延長を決めた。この一連の経緯を話し合い、結果を報告した。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

第4号議案 規程の制定及び改定報告 高橋副会長が資料に基づき説明した

質疑応答=Q1⇒事務局員職務規程において事務員の時給が交通費込みの800円となっているが安いのではないか？この制定した根拠は？

A=財団の基準に基づいて設定した金額である。またHPの立ち上げ、町自連だより発行、事務所の開設などで事務仕事が増えたこと、皆様からの声を聞く窓口を設けることなどにより事務員の採用を決めたが、現在の予算の中でやりくりするには今の金額が妥当と判断した。

第5号議案 平成18年度事業計画(案) 秋間副会長が資料に基づき説明し提案された。

第6号議案 平成18年度予算(案) 林会計から資料に基づき説明し提案された。

質疑応答=Q1⇒決算のところで、収入の部の特別会費は支出の部の総会費、事業費の合計と合致するとの答えだったが、予算案では支出の部の方が多くなっているのはなぜか？

A=支出の部総会費には退任町会長の表彰費用等の予算が含まれている。

Q2=11P 事業計画で、IT化の推進とあるが、ホームページだけでなく電子メールアドレスの掲載もお願いしたい。利用者も40～50%程度はいるのではないか？

A=今年度の名簿等に掲載する

Q3=会則第6条の（2）の表現が適当ではないと思う。検討してほしい。

A=ミスプリントですので了解願います

※ 原案通り賛成多数で承認された。

第7号議案 役員選出

茂木由井地区連合会長より規約第7条に基づき19年度の三役の提案があった。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

議事終了に伴い議長降壇

退任町会自治会長の感謝状の贈呈後、定期総会を終了した。

尚、16時30分から黒須八王子市長をはじめ来賓を交えて134名の参加で懇親会を行い18時30分に散会した。

議事録署名人

栗林栄子



議事録署名人

馬場總木



町自連第4回定期総会議事録

日時 平成18年5月27日(土) 17:00~17:50

会場 八王子エルシー 4階

司会 細井副会長

総会の成立要件は、会員数の2分の1以上の出席が必要ですが313団体に対し出席120団体、委任状が152団体で合計272団体、過半数を超えてるので成立することを報告した。

開会の辞 細井副会長

会長挨拶 田中会長

私たちは市内の町会自治会の8割を占め12万世帯が加盟する連合会の町会自治会長の皆さんには、日頃から防犯・交通・防火に、さらに子ども会とか老人会とか地域で中軸を担って活動しご苦労頂いています。最近では子供を対象とした犯罪も発生しており痛ましい事件も起きていますが、町会自治会で安全安心に積極的に関わって頂いているお陰で市内では大きな事件とはならないであります。日頃のご活躍に感謝申し上げます。

一昨年はゴミの問題で取組んで頂き大変な効果をあげることが出来ました。その後多少は下がったものの、今年はじめた町田市では20数%の減量との事ですから八王子市は10%位上回っている事は、皆さんの努力の賜物です。

今年は、八王子市と協働で町会自治会の実態調査をさせて頂きました。現在集計中ですが、町会自治会管理組合等で抱える問題点、悩み等を明らかにして、その問題点及び内容を町自連と行政が協働で分析し、より良い方向に持っていくために、行政が何をなすべきか、町会自治会が如何すべきなのかを明らかにしていくことにしています。

今年一年皆さんにもご苦労をかけますが、皆さんの日頃のご苦労に感謝申し上げると同時に、今年も一年間よろしくお願ひ致します

議長選出では、串田西部第四地区連合会長が指名された。串田議長から議事に入るにあたって、議事録署名人として森東部地区連合会長、馬場西部第一地区連合会長の2名が指名されて議事に入った。

議事

第1号議案 平成17年度事業報告 高橋副会長が資料に基づき説明し報告した。

第2号議案 平成17年度収支決算報告 安藤会計が資料に基づき説明し報告した。

第3号議案 平成17年度会計監査報告 山本監事が資料に基づき正当な収支であったことが報告された。

質疑応答=Q1⇒決算書支出項目3番がゼロになっていると同時に広報部等部活動費とな

っている。4番にも広報費がありその関係は？

A=3番の活動費ゼロについては、広報担当及び組織見直し担当等の活動費で計上していたが、少人数で進めるので事務所前の自販機を利用していた。自販機のため領収証が無いことから副会長等のポケットマネー処理となり結果としてゼロとなった。役員会でも事情を説明し、来年度からは、事務所前の自販機については出金伝票で処理する事となったのでご理解いただきたい。

4番の広報費は、町自連だより発行費用の直接費用で計上しているので、活動費とは異なる。

Q 2⇒部活動費が飲物関係とすれば会議費になるのではないか？

A=会議費については、三役会及び役員会の費用項目とし、部会活動関係の費用を活動費として分けて計上している。その分け方についてはご意見があるかと思いますが、一応区分けは役員会で議論したうえで計上しております。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

第4号議案 平成18年度事業計画(案) 伊藤副会長が資料に基づき説明し提案された。

第5号議案 平成18年度予算(案) 林会計から資料に基づき説明し提案された。

質疑応答=Q 1⇒事業計画の6項にある町会自治会等の等は何をさしているか？

A=最近はマンション等の管理組合が増加しており、行政でも管理組合を記入するようになっている。従ってこの場合は管理組合をさしている。

Q 2=三役等の活動で他団体等に呼ばれたとき「祝い金」等が必要と思うが、それはどうなっているのか？

A=支出項目11番の渉外費で計上している。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

○ 議事終了に伴い議長降壇

退任町会自治会長の感謝状の贈呈後、定期総会を終了した。

尚、18時30分から田中八王子市副市長をはじめ来賓を交えて107名の参加で懇親会を行い20時30分に散会した。

議事録署名人

森 春男
馬場 総和

議事録署名人



町自連第3回定期総会議事録

日時 平成17年5月29日(日) 17:00~18:15

会場 八王子エルシー 4階

司会 秋間副会長

開会の辞 野口副会長

会長挨拶 田中会長

町自連は、昨年大きな事業に取り組んできた。特に10月から実施された「ごみ有料化」問題では市の職員も大変だったと思うが、各町会自治会が市民の理解を得るための「説明会」を繰り返し実施したことが、大きな効果を上げることに繋がったと考える。実施後の成果としては可燃・不燃ごみ双方共30数%の減少となり、資源回収では80%強の増加となり大きな成果を挙げている。今後はこの成果が「市民の目に見える形で表れるよう、また市民に還元されるよう」検証し、見守っていかなければならない。大変苦労をかけたことにお礼を申し上げたい。

次に今年になってからは、中央自動車道の「三多摩格差」である「二重料金の撤廃を求める署名」運動には多くの市民の協賛を得て、172千余名の署名が集まり、そのうち町自連が134千余名を集めたことは皆さんのご協力のお陰です。5月27日に黒須市長、萩生田議長、商工会議所、町自連を代表して私が国土交通省を訪ねて、北側国土交通大臣・政務次官・道路局長に直接会って事情を説明し「署名簿」を提出した。尚、この席には多摩地区選出の国会議員・都議会議員も同席して頂き共に強く要望した。要望を実現させることは非常に困難なことは判っているが、国会議員や都議会議員に頑張って頂き実現をめざしたい。

更に、JR八王子駅北口の旧丸井跡地の「パチンコ店進出」問題では「法に触れる問題」「青少年非行防止」「駅前の顔としての問題」等の立場から、地元町会・商店会・PTA等と共に「署名運動」を展開し、65千余名の署名(内、町自連=約38千名)を所管の東京都公安委員会に提出した。当初は4月には許可が下りる予定であったことを考えると、公安委員会も頭を抱えているものと考えられる。

これら署名活動等、「町自連の存在価値」が行政をはじめ認められてきたものと考えている。又、町会自治会はお互いに意見の違い等も乗り越えて支えあっていかなければいけない、このことは町自連とて同じ事である。今までの協力に感謝すると共に、これからもお互いに支えあっていきたい。

又、上野町の区画整理事業である「JR中央線の立体交差化」の問題も、八王子駅から西八王子駅までの「連続立体化」の話とあわせて、どちらが良いか検討を進めていきたい。

議長選出では、多田西部第四地区連合会長を指名した上で、司会者から総会成立について会員 313 団体中出席が 140(最終 141)団体、委任状が 103(最終 105)団体であわせて 243(最終 246)団体となり過半数を超えてるので総会が成立することを報告し議事に入った。

議長選任 多田西部第四地区連合会長が就任

議事

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1、平成 16 年度事業報告 | 高橋副会長から資料に基づき説明し報告した。 |
| 2、平成 16 年度決算報告 | 安藤会計から資料に基づき説明し報告した。 |
| 3、平成 16 年度監査報告 | 山本監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。 |

質疑応答=Q1⇒「体力作り」に対する補助金が平成 17 年度には 50% カット平成 18 年度は全額カット。これについて町自連は了承しているとの事だが如何。

A⇒町自連に話もないし、了承もしていない。但し、役員会等で「体力づくり」が一部の人たちによって運営されているとの意見は出ている。この問題は、推進協議会及び運利委員会の問題である。一応話は聞き置く。

Q2⇒特別会費についてはその都度決算していると思うがその明細は如何。
又、特別会計にしてスリム化してはどうか。

A⇒その都度決算し役員会に報告している。地区連合会長には全員届いている。又、簡素化することについては考えてみる。

Q3⇒特別会計の 150 万円は何か。

A⇒町自連が結成されたときに、町総連が解散し繰越財産を何かのときに役立てる事で積み立てたものであり、一般会計と区別して置いた。

Q4⇒6 頁に交通災害共済のことが載っている。数年前までは町会が住民に一生懸命勧めて増やしてきたが突然中止になった。ここに乗っているのはどういう意味か。

A⇒確かに以前は町会が積極的に取組んだ事が、組合 26 市町村の中で八王子市が加入率で飛びぬけて一位を占めていた。ところが、加入促進のために費用をかけていたのが八王子市と立川市だけで、しかも立川市も止めたことから八王子市も他市町村と歩調をあわせる事となっ

た。尚、他の市町村ではすべて住民の意志任せで用紙配布も新聞折込のみとなっている。八王子市のみ町自連傘下の皆さんには、町会ルートで各戸配布しましたが、これも平成17年分で終了し来年からは新聞折込のみとなる。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

4、規程の制定と改定報告 田中会長から資料に基づき説明し報告した。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

5、平成17年度事業計画(案) 細井副会長から資料に基づき説明し提案された。

6、平成17年度予算(案) 林会計から資料に基づき説明し提案された。

質疑応答=Q1⇒事業計画の中で、交通安全・防犯・防火とあるが、防災も加えてほしい。又、パソコンが導入されるようですが、「町自連だより」の発行について最近のペーパーレス時代に即した形を考えてもよろしいのでは、メールやホームページで情報を発信することも検討してほしい。

A⇒事業計画に「防災」を加えることは、数日前に「八王子防火協会」が「八王子防火防災協会」に名称変更になった経緯もあり追加する。又、新たに発行する「町自連だより」には、各地区連合会の情報も載せていくことしている。メールやホームページについては、いくつかの町会自治会で実施されていることは承知しているが、町会自治会全体の体制も考慮しながら判断していきたい。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

7、役員選出 多田議長から、会則第7条に基づく地区連合会長会の案が別紙の通りである旨説明した。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

議事終了に伴い議長降壇

退任町会自治会長の感謝状の贈呈は、懇親会の冒頭に行う事で定期総会を終了した。尚、18時30分から黒須八王子市長をはじめ来賓を交えて132名の参加で懇親会を行い20時30分に散会した。

以上

町自連第2回定期総会議事録

日時 平成16年5月30日(日) 17:00~18:00

会場 八王子エルシー 4階

司会 伊藤副会長

開会の辞 山中副会長

会長挨拶 田中会長

町自連は、市内530町会自治会149,000世帯のうち310町会自治会118,000世帯を占め、町会自治会数では60%位だが世帯数では80%位を占めており、名実共に市内を代表する組織であること、ごみ減量を目的とする「ごみ有料化」問題、青少年問題、会費問題等にも触れた挨拶を行った。

総会成立 310町会自治会中、出席者150、委任状72(最終=112)で計222(最終=262)の出席で過半数を超えており総会は成立する旨、司会者より報告があった。

議長選任 小泉東北部地区連合会長が就任

議事

1、平成15年度事業報告 高橋副会長から資料に基づき説明し報告した。

2、平成15年度決算報告 林会計から資料に基づき説明し報告した。

3、平成15年度監査報告 山本監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

4、規程の制定と改定報告 田中会長から資料に基づき説明し報告した。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

5、平成16年度事業計画(案) 野口副会長から資料に基づき説明し提案された。

5、平成16年度予算(案) 安藤会計から資料に基づき説明し提案された。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

議事終了に伴い議長降壇

退任町会自治会長の感謝状の贈呈の後、定期総会を終了した。

尚、18時30分から黒須八王子市長をはじめ来賓を交えて144名の参加で懇親会を行い20時30分に散会した。

以上

町自連第1回定期総会議事録

日時 平成15年5月25日(日) 17:10~18:00

会場 八王子エルシー 4階

司会 高橋副会長

総会成立 307町会自治会中出席144、委任状63で計207の出席で過半数を超えており総会は成立する旨、事務局より報告があった。

挨拶 田中会長

議長 山本北野地区連合会長

議事

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1、平成14年度事業報告 | 伊藤副会長から資料に基づき説明し報告した。 |
| 2、平成14年度決算報告 | 城所会計から資料に基づき説明し報告した。 |
| 3、平成14年度監査報告 | 原島監事から資料に基づき正当な収支であったことが報告された。 |

※ 主な質疑内容

① 事業報告について、時間の関係でお読みいただきたいとのこと。時間的には理解できるが、出来得るならば資料が事前に配布されていれば事前に検討出来るので事前配布を検討願います。要望事項です。

A 新年度役員で可能性について検討願うよう引き継ぎます。

② 管外視察研修で「機密書類のリサイクルなどの研修」となっているが、参加された町会自治会でどのような評価をし、会員にどのように説明し活かされたか。

A 23地区連合会でも研修会を行って、情報交換をしてテーマを決めている。また地元ではリサイクルしている各種団体などにも報告し更なるリサイクルに取り組んでいる

※ 原案通り賛成多数で承認された。

4、平成15年度事業計画(案) 野口副会長から資料に基づき説明し提案された。

5、平成15年度予算(案) 林会計から資料に基づき説明し提案された。

※ 原案通り賛成多数で承認された。

6、役員選出について

山本議長から、冒頭の会長挨拶の中で申し述べたとおり「役員会」に一任して欲しい旨、説明し賛成多数で承認された。

7、議事終了に伴い議長降壇した。

8、秋間副会長の閉会の言葉で総会を無事終了した。

以上

八王子市町会自治会連合会設立総会議事録

日 時 平成14年 6月 8日(土) 16:30~17:55
場 所 エルシー八王子

司 会 細井委員
開会の辞 秋間委員
委員長挨拶 田中委員長
新しい組織を作る事を前提に先程の町総連の総会で「発展的に解散」を決定し、この設立総会に望んでいたので、是非ともスムースに決定して頂くようお願いしたい。

I. 設立迄の経過説明 —— 高橋副委員長より口頭説明

平成9年に田中町総連会長から呼びかけがあり、金林浅川地区町会連合会長と私高橋中央連合会長の三者会談から始まって、基本的な話し合いを始めた。その後、準備委員会の発足、更には設立委員会を発足させて、具体的な準備を進めて本日に至った。

尚、浅川地区については、内部的に意志の統一を見る事が出来ずに、三団体の同時スタートには至らなかったが、前向きに検討している事と早い時期に加盟出来る様に努力している事を確認して本日の設立総会を迎えた。

議長選出 原島恩方地区連合会長
議事録署名人に山口英雄・前野修両氏を指名。

総会成立 加入町会自治会数 286団体 出席者=154名 委任状=101名
総会成立条件=2分の1以上の出席(委任状を含む)を充たしているが、会則決定後改めて確認をする。

議 事

1) 会則案の提案 —— 伊藤委員より資料に基づき説明し提案

※ 質疑の主な内容

- ① 地区連合会の構成について
A. 従来の地区連合会を踏襲するが、本庁関係についても地区連合会間での再編の話もあり今後も調整していく。
- ② 新連合会の事務所について
A. 市事務所・福祉社会館・ふれあい財團等交渉中で役員会で決定したい。
- ③ 会費の世帯当たり7円で運営出来るのか
A. 町総連関係は従来地区連合会費と町総連会費の2本立てであったが、中央連合会では改めて会費を徴収が厳しく当面7円でやり繕りする事とした。
- ④ 地区連合会の配置マップがあると分かりやすい
A. 町総連では従来作っていたので作成する方向で検討する。

※ 原案通り承認された。尚、会則承認に伴い前述の「総会成立」を改めて確認。

3) 役員選出 —— 山中副委員長より資料に基づき提案

※ 原案通り承認された。

4) 事業計画案 —— 野口副会長より提案

5) 予算案 —— 林会計より提案

町総連より「譲渡金」が寄せられ、譲渡金会計の受け入れ予算案も含めて提案

※ 質疑の主な内容

- ① 助成金・交通災害共済加入協力費・協賛金等の財源について
A. 助成金は、そのあり方等で協議中。交通災害共済加入協力費は今後も支給されるか不明

である。協賛金は広報紙を出すかどうか未定。決定後役員会で補正予算化する。
※ 原案通り承認された。

6) その他

- (1) 町総連に加盟していれば自動的に加盟となるのか。地元自治会に帰って理事会に図らないと加盟は決められない。
 - A. 新しい連合会に編成替えをする事を前提に進めて来ているので、地区連合会の中で検討して頂きたい。従って、地区連合会長にお任せする事とする。
- (2) 浅川地区の加盟について如何
 - A. 三団体の同時スタートにはならなかったが参画する事で調整中である。年度内には参加する事で準備を進めている。
- (3) 町総連では新連合会に譲渡金があったが中央連合はどうか、又中央連合の名簿はどうか。
 - A. 名簿についてはあるので配付する事は出来る。財政的には積立金を取り崩して使用している現況で、財政的には到底余裕が無くご理解頂きたい。
- (4) 法人化についての見解は
 - A. 単位町会自治会では約10%位が法人化していると思われる。但し、連合会の法人化については「町会自治会の法人化」と同じ形では難しい。研究はしてみますが、連合会の法人化は出来ないと思う。

7) 議事終了に伴い議長降壇

閉会の辞 城所東南部地区連合会長

議 長

原 鳥 英 夫



議事録署名人

印

前 野 修



山 口 英 雄

